

全日本学生バドミントン選手権大会 組み合わせ基準

令和7年4月16日
全日本学生バドミントン連盟

【男女シングルス・男女ダブルス・混合ダブルス】

○出場資格

- ・ 前回本大会ベスト8以内（男女ダブルス、混合ダブルスは同ペアのみ）
- ・ 日本学生ランキング8位以内（東西インカレエントリー時のランキング表）（男女ダブルス、混合ダブルスはそのペアで東西インカレに出場した場合のみ）
- ・ 96名（ペア）

本戦：東日本インカレ32名・西日本インカレ32名

推薦：東日本16名（北海道3名、東北3名、関東10名）

：西日本16名（中部4名、関西6名、中四国3名、九州3名）

※男女ダブルスは同大学でのペアリングのみ出場可とする。

※混合ダブルスは地区大会は同大学、同地区の他大学、また、東西インカレは東日本は東日本内、西日本は西日本内の他大学とのペアリングで出場可とする。（地区推薦でインカレに出場する資格を得た場合は、男女ダブルス、混合ダブルスはそのペアで東西インカレに出場した場合のみインカレ出場可。ペアが変わった場合は、地区推薦無効）

（例）地区大会Aさん・Bさんのペアリングで優勝（地区推薦対象）

東西インカレAさん・Cさんのペアリングでエントリー（Aさん・Bさんのペアリングでの地区推薦無効。インカレ出場不可）

1. 次の①により、1～32までシードする。

- ①東日本・西日本学生バドミントン選手権大会後にポイント計算された全日本学生バドミントン連盟の日本学生ランキングにより1～32までシードにあてはめていく。同ポイントの場合は抽選によりシードを決める。（32シードで同ポイント抽選の場合は32以降もシードする）

※日本学生ランキングでシードが埋まらない場合は、以降自動抽選とする。

2. 各地区から推薦により出場している選手のうち、各地区の推薦人数の比率を基に、下位から16名（関東6名、関西4名、中部2名、北海道1名、東北1名、中四国1名、九州1名）を選出し、第1シードから第8シードのシード下に入れる。シード下の位置は抽選により決める。同地区の初回戦は避ける。

3. 以降自動抽選

※原則抽選後は変更しない。

※ポイントランキング制によるシード以外の選手については、所属バランスとダブルスパ
ートナーの分離については、ソフト上で配慮されている。

★東西インカレにエントリーした種目、ペアのみインカレに出場可

★前回大会と同一初回戦は避ける

・同一初回戦があった場合は、同じ山の近くの同地区選手と入替を行う。

【組合せ会議までの準備】

- 各地区学連は、地区大会終了後速やかに大会結果を全日本学連に提出する。
- 東西インカレ主管学連は、東西インカレ終了後速やかに大会結果を全日本学連に提出する。
- インカレ主管学連は、エントリー締め切り後、アサミ大会運営ソフトに入力された名簿を各地区学連に公表し、各地区学連はエントリー漏れがないかチェックする。
- インカレ主管学連は、アサミ大会運営ソフトで作成された日本学生ランキング表を基に32シードまでに抽選が必要か確認を行う。抽選が必要な場合は、組合せ会議時に抽選ができるよう準備を行う。